

バラ科

# ヒメバライチゴ

*Rubus minusculus* H.Lév.

兵庫県ランク… A  
環境省ランク… —

## ■ 県内分布

但馬

## ■ 国内分布

本州(関東以西)、四国、九州

## ■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

## ■ 特記事項

県内では2ヶ所に知られているが、1ヶ所では消失し、1ヶ所はシカの採食による影響を受けている。

## ■ 保護上の留意点

生育地の保全およびシカの採食による影響の抑制が重要である。

## ■ 種の概要

落葉小低木。葉裏や萼に帯黄色で柄のない球状腺点が多い。茎は細くて、伸長倒伏し、細い鉤刺を疎生し、軟毛もある。葉は花枝では5-7小葉よりなり、小葉は薄く、卵状披針形、裏面には全面に腺点があり、脈上にはさらに軟毛がある。羽軸は細く、軟毛と刺があり、頂小葉がもっとも大きい。花枝は少数の葉をつけ、先に1-2個の花がつく。小花柄は長く、長さ2-3cm、軟毛がある。花は大きく、白色、4-5月に咲く。



標本: 頌栄短大コレクション